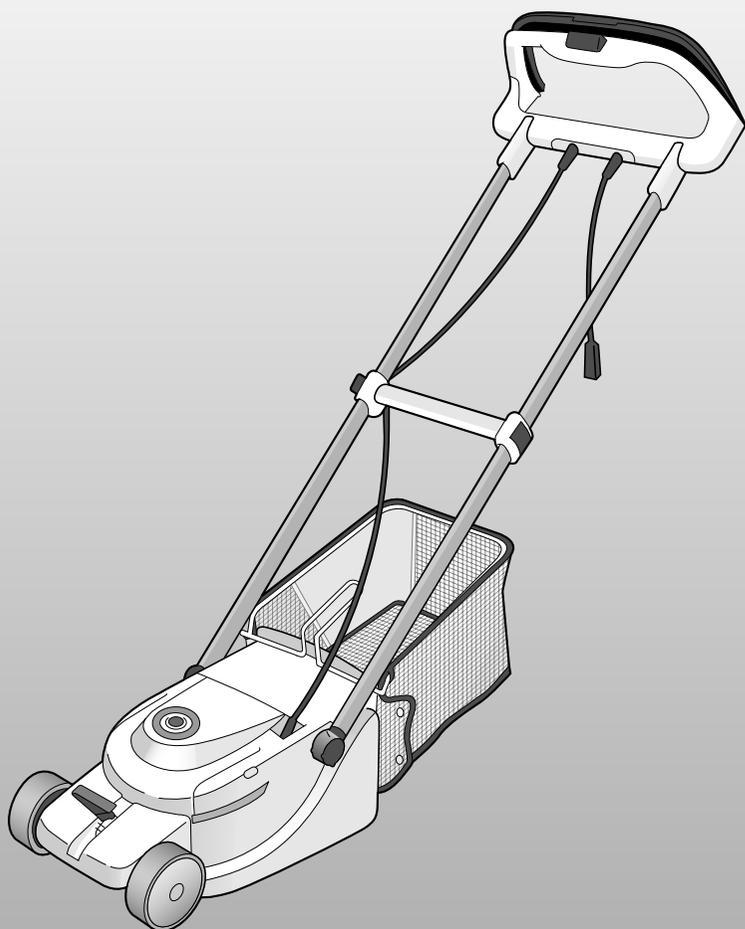


庭園芝刈機 （カッターロータリー式）

EY2233P-W

取扱説明書



安全上のご注意	2~3	ご使用前に
各部のなまえ	4	
安全のための使用前点検	5	

コードフックの使いかた	6	使いかた
刃停止確認窓の見かた	6	
本体の準備	7	
芝刈り作業	8~9	
上手な刈りかた	10	

お手入れ	11	お手入れ・保管
保管	12	

切れ味が落ちたら（刃面の切り換え）	12~13	こんなときは
芝や異物がからんだときは	14	

別売品／仕様	14	お知らせ
故障かな？と思ったとき	15	
芝生の年間お手入れ計画	16~17	
保証とアフターサービス	18	

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」（2~3ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

 警告	
 分解禁止	● 本体の分解をしたり、修理・改造は行わない。 発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。
 水ぬれ禁止	● 水につけたり、水をかけたりしない。 ● 雨ざらしにしない。 ● 雨中で使用しない。 ● 湿った場所や、ぬれた場所で使用しない。 ● ぬれた手で使用しない。 ショート、感電のおそれがあります。
 接触禁止	● 絶対に動作中の刃に手や足など身体を触れない。 けがのおそれがあります。
 ぬれ手禁止	● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電のおそれがあります。
 禁止	● 可燃性の液体やガスのあるところで使用しない。 爆発や火災のおそれがあります。
 禁止	● 芝刈り作業以外(除草など)には使用しない。 本体に負担がかかり事故やけが、故障のおそれがあります。
 禁止	● 電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電、ショート、発火のおそれがあります。
 禁止	● スイッチレバーを持って運ばない。 守らないと本体が不意に動作してけがのおそれがあります。
 禁止	● 絶対に芝の排出口に手や足などを入れない。 守らないとけがのおそれがあります。
 禁止	● 子供だけで使わせない。 守らないと事故やけがのおそれがあります。
 禁止	● 作業中、刃や本体で電源コードを引っかけない。 コードが破損し、感電のおそれがあります。
 禁止	● 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 電源コードが破損し、感電、発火のおそれがあります。

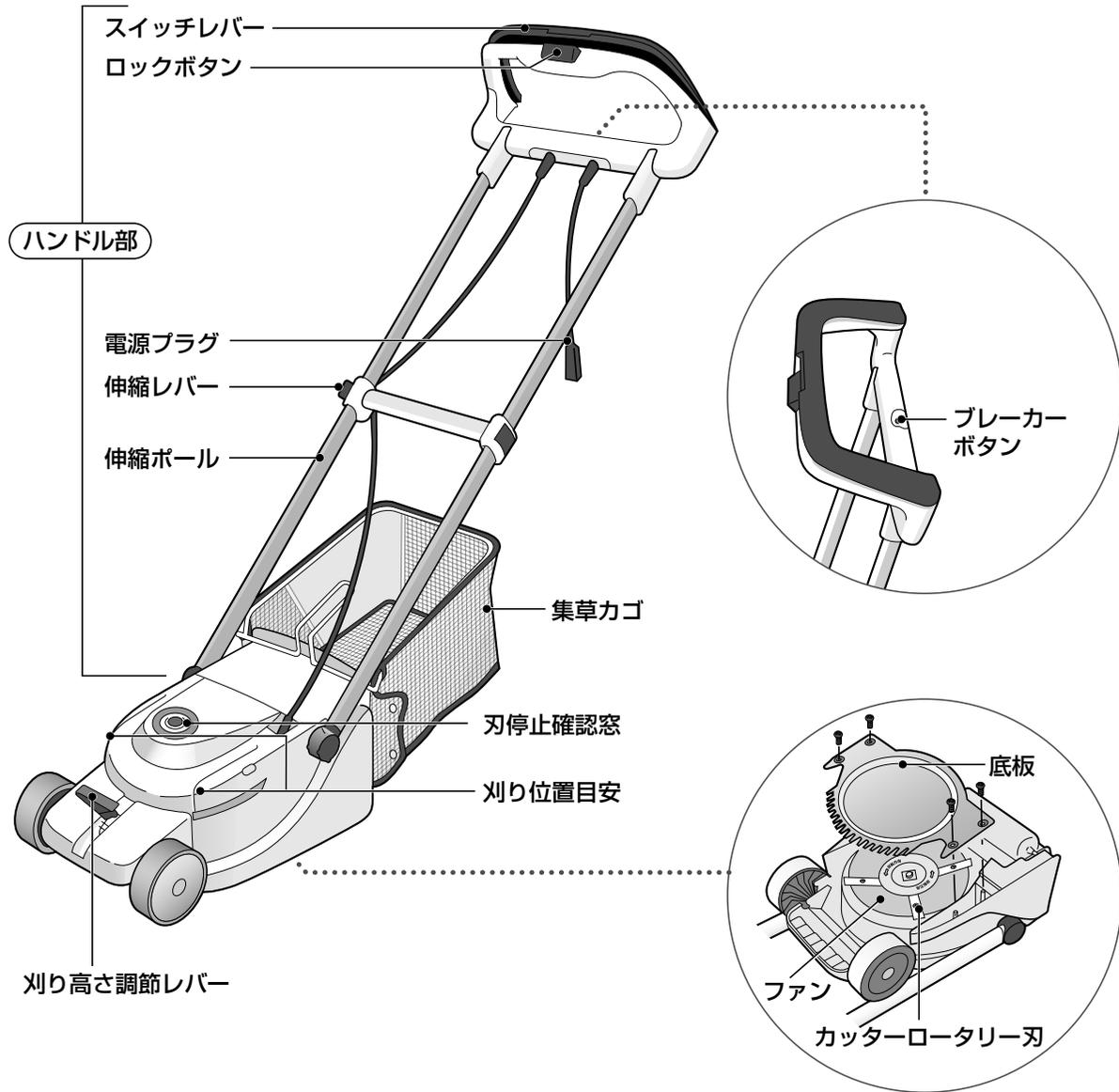
警告

● 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。  電源プラグを抜く ・ 守らないと本体が不意に動作してけがのおそれがあります。 ・ 絶縁劣化による感電、漏電火災のおそれがあります。	● 使用しない場合は、水のかからない乾燥した場所に保管する。  守らないとショート・感電のおそれがあります。必ず守る
● 子供が触れられないところに保管する。  必ず守る 守らないと事故やけがのおそれがあります。	● 必ず集草カゴを取り付けて使用する。  必ず守る 守らないとけがのおそれがあります。
● 必ず交流100Vで使用する。  必ず守る 直流電源やエンジン発電機または変圧器などを使用すると感電や火災のおそれがあります。	● 体調が悪いときは使用しない。また30分以上使用する場合は途中で休憩をとる。  守らないと体の疲労によりけがをします。必ず守る
● 本体を誤って落としたり、ぶつけたときは破損や亀裂、変形がないことをよく点検する。  必ず守る 破損や亀裂、変形があるとけがのおそれがあります。	● 本体の異常(表面の温度・音)に気付いたときは点検・修理に出す。  必ず守る 修理の知識や技術のない人が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく事故やけがのおそれがあります。修理はお買い求めの販売店または、パナソニック電気お客様ご相談窓口にお申し付けください。

注意

 必ず守る	● ご使用前に電源コードや延長コード、本体の部品が損傷していないか点検する。 損傷があると感電やけがのおそれがあります。	● 刃の点検やお手入れは必ず刃が止まっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いて行なう。 守らないとけがのおそれがあります。
	● 長袖・長ズボン・運動ぐつなどを着用する。 刃に小石などがあたって飛散し、けがのおそれがあります。	● 刃の点検やお手入れのときは必ず手袋を着用する。 守らないとけがのおそれがあります。
	● スイッチ「OFF」を確かめてから電源プラグを抜き差しする。 守らないと感電やけがのおそれがあります。	● 刃にカケ・ワレなど異常がある場合はすぐに新しい刃と交換する。 交換しないと性能が発揮できないだけでなく、けがのおそれがあります。
	● 刈り込みを行なう場所に障害物がないか点検する。 守らないと事故やけがのおそれがあります。	● 本取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアクセサリー以外のものは使用しない。 守らないと事故やけがのおそれがあります。
	● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たないで必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 守らないと感電やショートして発火するおそれがあります。	● 他人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書も渡す。 誤った使いかたをすると事故やけがのおそれがあります。

使用目的



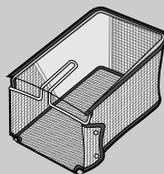
付属品



●延長コード(10m)



●コードフック
(梱包時はハンドル部に
取り付けられています。)



●集草カゴ

服装を点検する

⚠️ 注意

- 長袖・長ズボン・運動ぐつなどを着用する。
刃に小石などが当たって飛散し、けがのおそれがあります。

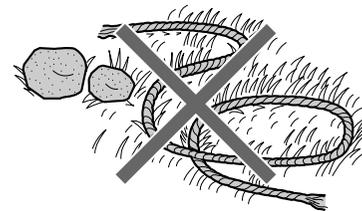
- 安全で活動しやすい
衣服を着用してください。



芝刈りする場所を点検する

⚠️ 注意

- 刈り込みを行なう場所に障害物がないか点検する。
守らないと事故やけがのおそれがあります。



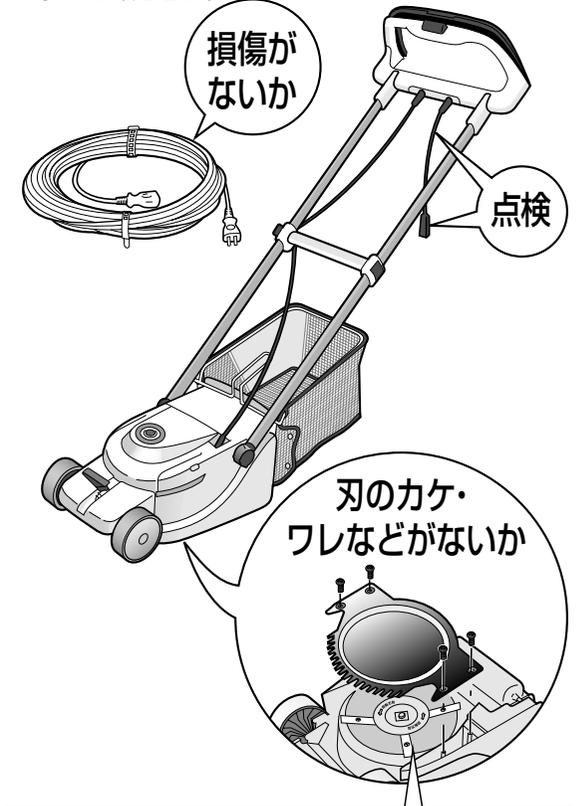
- 朝露や散水後などのぬれ芝は刈らないでください。
性能が発揮できず、故障のおそれがあります。
- 小石など、固い物は取り除いてください。
刃のカケ、ワレ、小石などの飛散をまねくおそれがあります。
- ひもなどは取り除き、雑草は事前に刈り取ってください。
からみつくおそれがあります。

コードや刃を点検する

⚠️ 注意

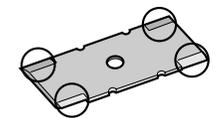
- 延長コードや本体のコードに損傷がないか点検する。
損傷があると感電やけがのおそれがあります。
- 刃にカケ・ワレなど異常がある場合はすぐに新しい刃と交換する。
交換しないと性能が発揮できないだけでなく、けがのおそれがあります。

- 点検は必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



カッターロータリー刃

1枚で4カ所の刃面が使えます。

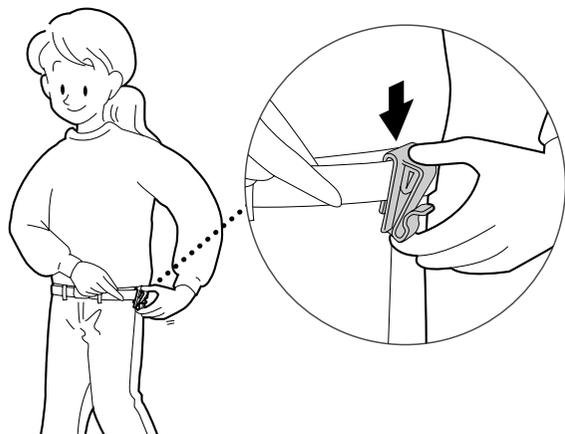


- 刃面の切り換え P13参照

コードフックを利用することにより、足にコードが引っかかることを気にすることなく作業できます。

1 コードフックを腰のベルトなど、固定できる場所にしっかり差し込む

■ポケットには差し込まないでください。

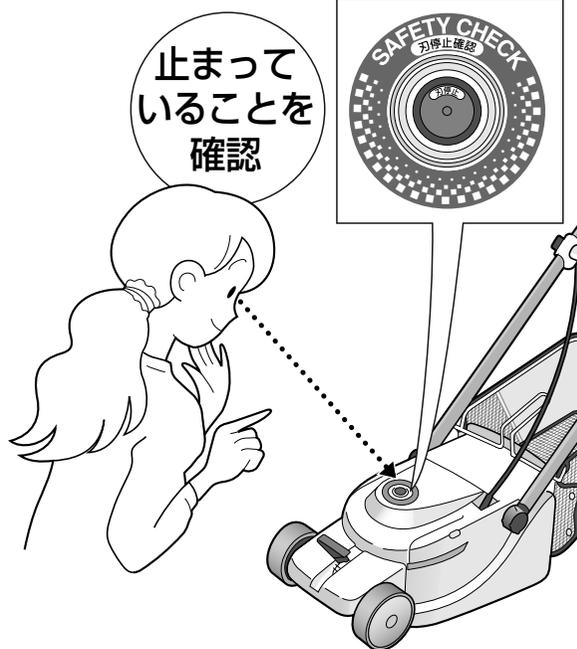


2 延長コードをコードフックに引っかける

■延長コードは使いやすい長さに調節してください。



刃の回転/停止状態が一目で確認できます。



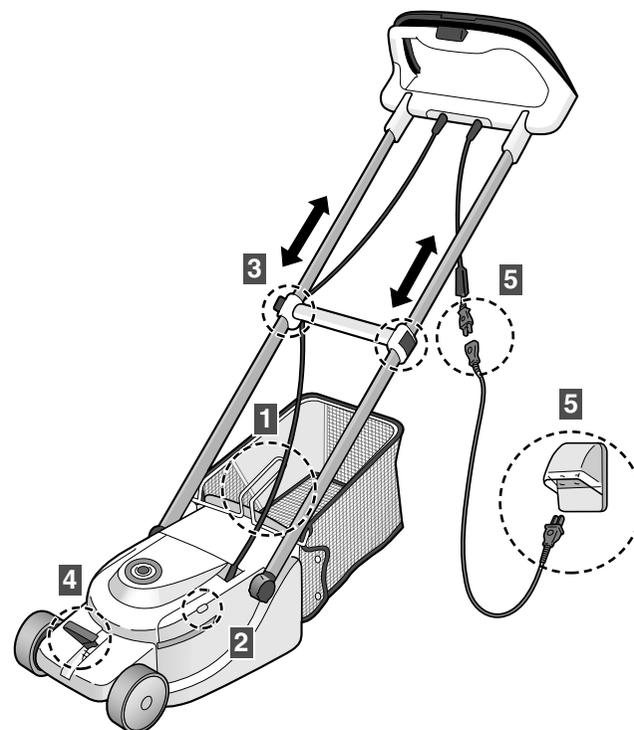
芝刈り作業終了/刃の点検/お手入れ…のときは

- スイッチを切る P9参照
- 刃停止確認窓から刃の回転停止を確認する
 - 刃の回転停止まで約2分かかります。
- 延長コードプラグをコンセントから抜く
- 「刃の点検」や「お手入れ」を行なう

警告

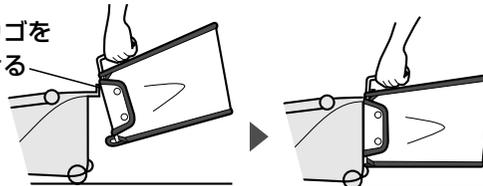
●必ず集草カゴを取り付けて使用する。守らないとけがのおそれがあります。

■延長コードは当社付属コードを使用してください。
■延長コードは30m以上に接続して使用しないでください。
守らないと故障のおそれがあります。



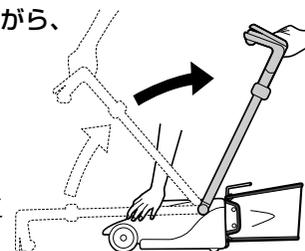
1 集草カゴを取り付ける

ここにカゴを引っかける



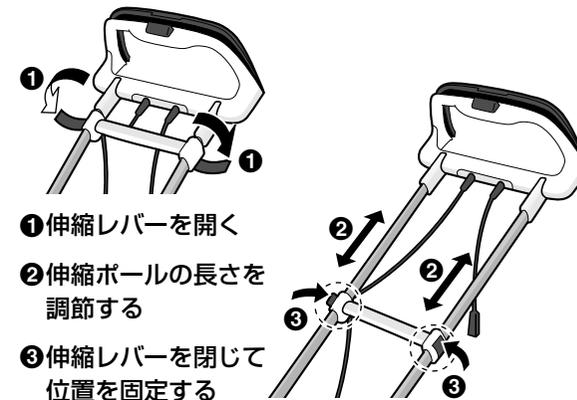
2 本体を手で押さえながら、ハンドル部をおこす

●まず、途中で止まる場所までおこし、さらに最後までおこしてください。



3 伸縮ポール(左右とも)の長さを調節する

■使いやすい姿勢に合わせて調節してください。



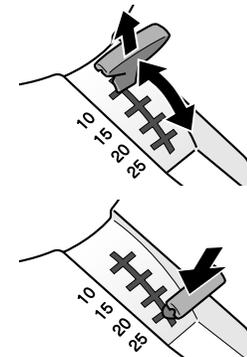
4 刈り高さを設定する

■数値は刈った後の芝の長さ(mm)の目安です。芝地の状態で多少長さが変わることがあります。

1 刈り高さ調節レバーを引っぱり上げながら前後に移動する

2 お好みの刈り高さ位置で刈り高さ調節レバーを戻す

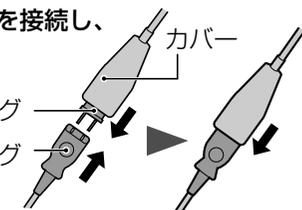
3 刈り高さ調節レバーが固定され、前後に移動しないことを確認する



5 電源プラグを接続する

1 本体の電源プラグと延長コードプラグを接続し、カバーをかぶせる

本体の電源プラグ
延長コードプラグ



2 延長コードプラグをコンセントに差し込む



警告

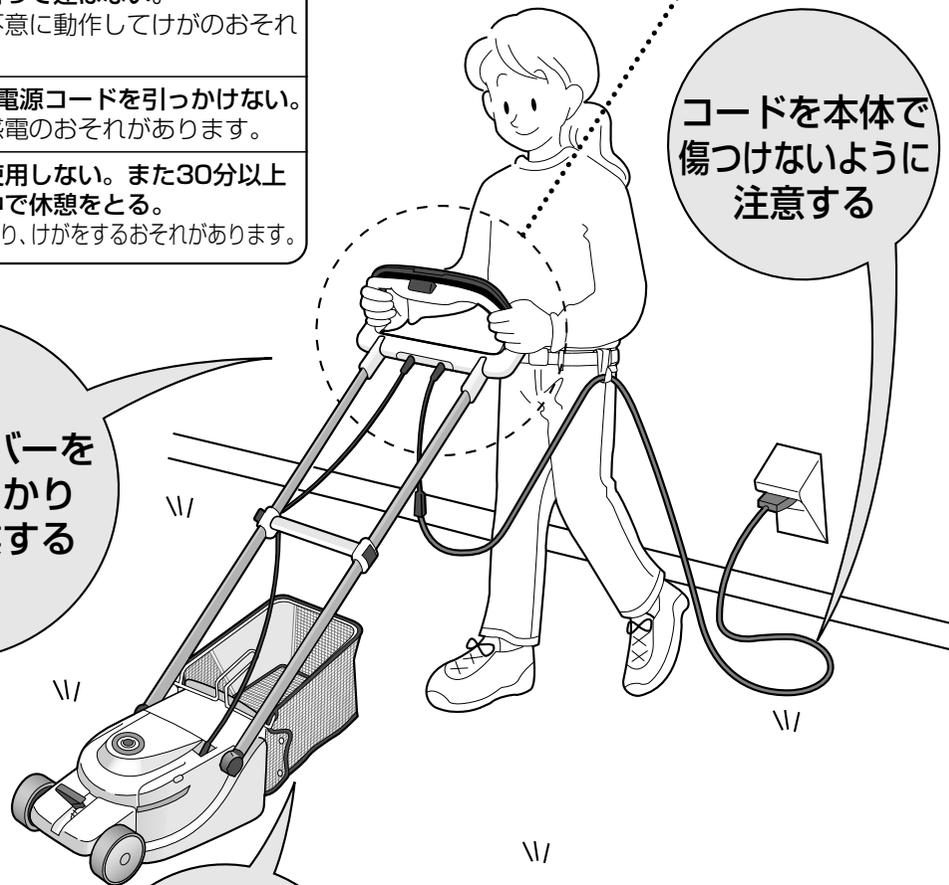
- 芝刈り作業以外（除草など）には使用しない。本体に負担がかかり事故やけが、故障のおそれがあります。
- 可燃性の液体やガスのあるところで使用しない。爆発や火災のおそれがあります。
- 雨中や水たまり、および散水直後は使用しない。感電のおそれがあります。
- 絶対に動作中の刃に手や足など身体を触れない。けがのおそれがあります。
- 絶対に芝の排出口に手や足などを入れない。守らないとけがのおそれがあります。
- スイッチレバーを持って運ばない。守らないと本体が不意に動作してけがのおそれがあります。
- 作業中、刃や本体で電源コードを引っかけない。コードが破損し、感電のおそれがあります。
- 体調が悪いときは使用しない。また30分以上使用する場合は途中で休憩をとる。守らないと体の疲労により、けがをするおそれがあります。

スイッチレバーを両手でしっかり持って作業する

ぬれ芝は刈らない

※集草カゴが満杯になる前に芝を捨てる（芝がこぼれるため）

コードを本体で傷つけないように注意する

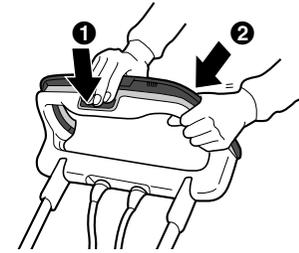


スイッチを入れ、芝を刈る

スイッチを入れ、回転が安定したことを刃停止確認窓で確認してから（約5秒）作業を始めてください。

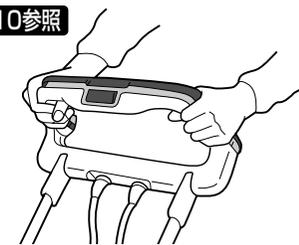
- 1 ロックボタンを押しながら
- 2 もう一方の手でスイッチレバーとハンドルをにぎって押し込む

■スイッチが入り本体が動作します。



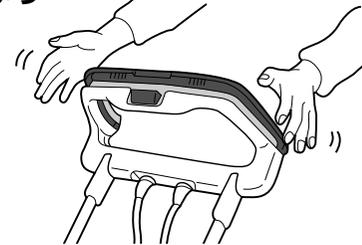
- 2 ロックボタンをはなし、スイッチレバーを両手でしっかり持って作業する

■上手な刈りかた P10参照



スイッチを切る

- 1 動作中にスイッチレバーから手をはなす



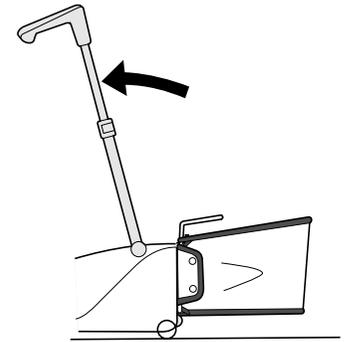
- スイッチレバーがもどり本体が止まる。
 - ・約2分後、刃の回転が停止します。
- 再び動かすときはロックボタンを押してスイッチを入れ直す。

30分以上使用する場合は、本体保護のため途中10～15分本体を休ませてください。

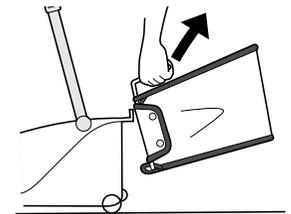
芝を捨てる

- 1 途中で止まる所までハンドル部を前方に倒す

■ハンドル部を前方に倒さないで集草カゴははずれません。



- 2 刃停止確認窓から刃の完全停止を確認してから集草カゴをはずし、芝を捨てる



芝刈り作業が終わったら

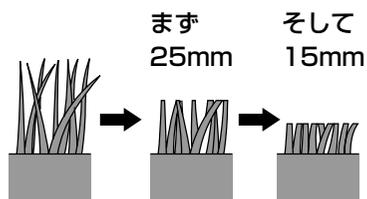
- スイッチを切り、刃停止確認窓から刃の完全停止を確認してから、電源プラグを抜いてください。（「刃停止確認窓の見かた」P6参照）
- 必ずお手入れをしてから保管してください。

P11参照

使いかた

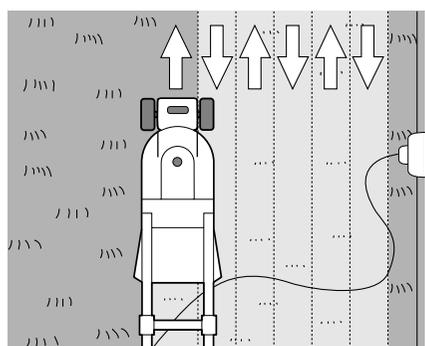
長い芝は順次短く切る

■例：日をおいて2回に分けて順次短く



- 一度に短く切ると、芝がからみついて本体機能が低下し、芝生を傷めるおそれがあります。
- 10cm以上の芝は刈れないことがあります。無理に刈ると軸刈になり、芝が枯れることがあります。

電源コンセントに近い方から切る



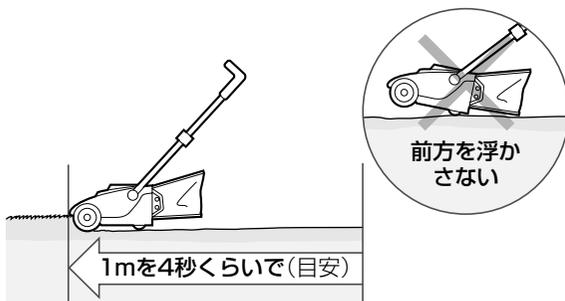
- 電源コンセントに近い方から刈るとコードがじゃまになりません。

コードを切断しないように、ご注意ください。

ゆっくりと切る

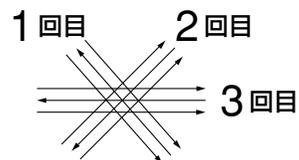
■刈り込みの速さは、芝生のはえ具合に合わせて調節してください。

回転が著しく遅くなったり、ブレーカーが作動する場合は、さらにゆっくりと刈ってください。

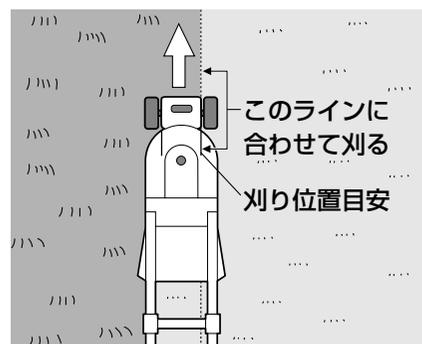


刈り込み方向を変えて重ねて切る

■刈り込み方向を変えて切る。
・芝目が一定方向になるのを防げます。



■一度刈った部分を重ねて切る。
・ムラを抑えることができます。
・刈り位置目安に合わせて刈ると刈り残りしなく刈れます。



芝地を平坦にする

■目土を入れたり、ローラー（市販品）で転圧、または足で踏みならす。
(刈りムラを抑えることができます)



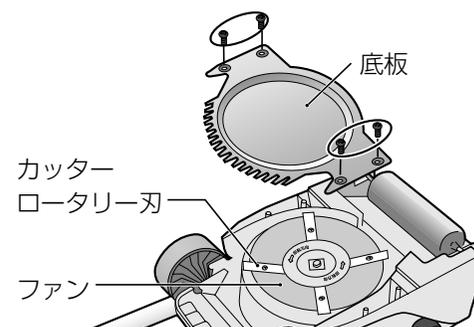
- 芝地が凸凹な場合、芝生を傷めたり、刃の切れ味が悪くなるおそれがあります。

⚠️ 注意

- スイッチを切り、刃停止確認窓から刃が完全に停止したことを確認し、電源プラグをコンセントから抜く。
- 必ず手袋を着用する。守らないとけがのおそれがあります。

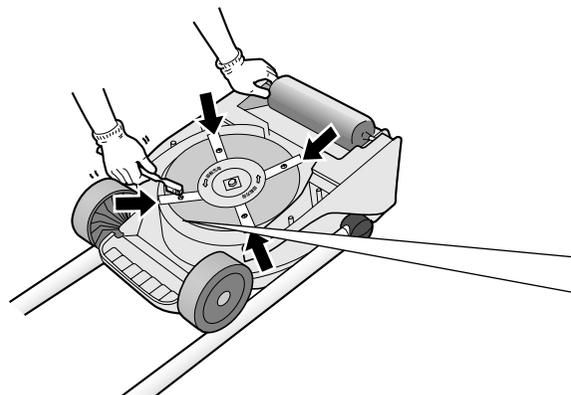
カッターロータリー刃

- 1 スwitchを切り、刃の完全停止を確認し、電源プラグをコンセントから抜く
- 2 本体を裏返す
- 3 ⊕ドライバーでネジ(4本)をはずし、底板をはずす

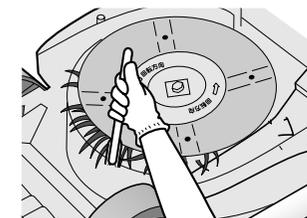


4 刃についての汚れを落とす

- 刃の保護のため古い歯ブラシなどのやわらかいブラシをご使用ください。



本体内部に芝や汚れが付着していると、集草性が低下しますので、古い歯ブラシなどのやわらかいブラシで落としてください。



必ず、カッターロータリー刃(4枚)をはずしてから行ってください。P13参照

- 刃に注油する場合は、必ず植物油または専用オイル(別売品)をご使用ください。他のオイルを使用すると、変色・変形・ワレ等、本体が破損するおそれがあります。P14参照

5 底板を取り付ける

- 4本のネジを確実にしめてください。

本体

- 乾いた柔らかい布でかるくふく。
・集草カゴは、こまめに内部をふいてください。
- 汚れがひどいときは薄めの台所用中性洗剤を含ませた布でふく。

水洗いやベンジン、シンナーなどの使用は、絶対にしないでください。



警告

- 使用しない場合は水のかからない乾燥した場所に保管する。
守らないとショート・感電のおそれがあります。
- 子供が触れないところに保管する。
守らないと事故やけがのおそれがあります。

1 伸縮ポールを縮める
P7参照



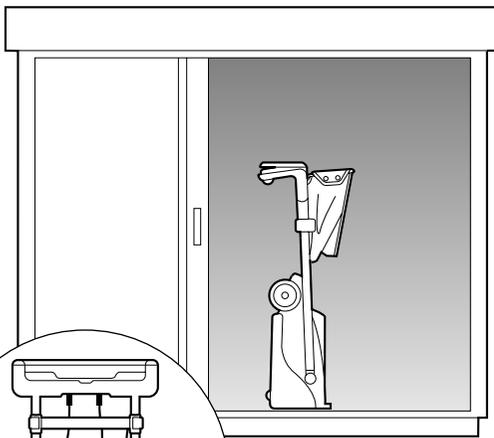
- ① 伸縮レバーを開く
- ② 伸縮ポールを下げる
- ③ 伸縮ポールをこの位置まで下げたら、伸縮レバーを閉じて固定する

2 伸縮ポールを前方に倒し、集草カゴをはずす

- 「芝を捨てる」の1、2と同じ手順ではずしてください。P9参照

3 高温・湿気を避け、子供が触れないところに保管する

- 吊り下げて保管しないでください。
- 図のように本体を立てたときにハンドル部が倒れないことを確認してください。(突起部でハンドル部を支え、倒れない構造になっています)



突起部

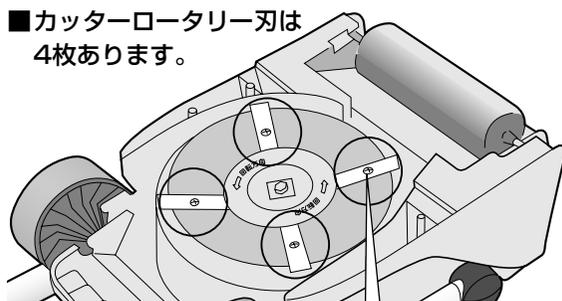
- コードフックは紛失しないように本体のコードにしっかりと引っ掛けて保管してください。

注意

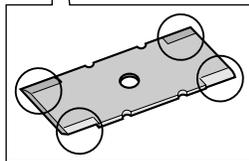
- スイッチを切り、刃停止確認窓から刃が完全に停止したことを確認し、電源プラグをコンセントから抜く。
- 必ず手袋を着用する。
守らないとけがのおそれがあります。

刃面の切り換え時、ネジ頭の⊕溝部にゴミがつまり、掃除をしても⊕ドライバーで取りはずしにくいときは⊖ドライバーをご使用ください。

■ カッターロータリー刃は4枚あります。



■ 1枚の刃で、4カ所の刃面が使用できます。



■ お買い上げ時の刃の切れ味が落ちたら、刃面の切り換え(4枚とも)が必要です。

■ 4カ所の刃の切れ味が落ちたら、刃の買い換え(4枚とも)が必要です。

■ 刃の寿命

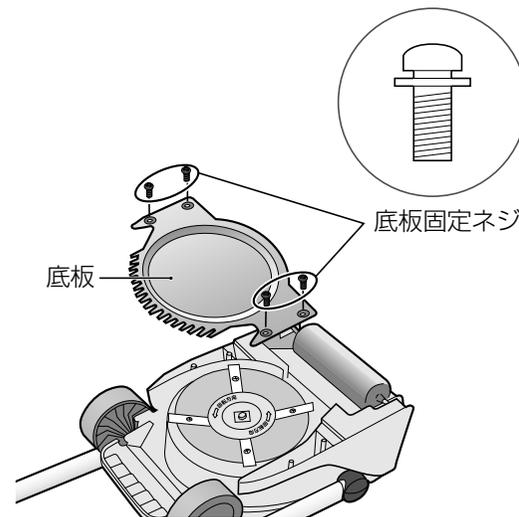
1枚の刃(4カ所の刃面)を使用して、約2年*です。
*使用条件によって異なりますが、「約20坪の芝地を年20回芝刈りをした場合」の目安です。

■ 必ず当社専用刃に交換のうえ、お使いください。別売品について P14参照

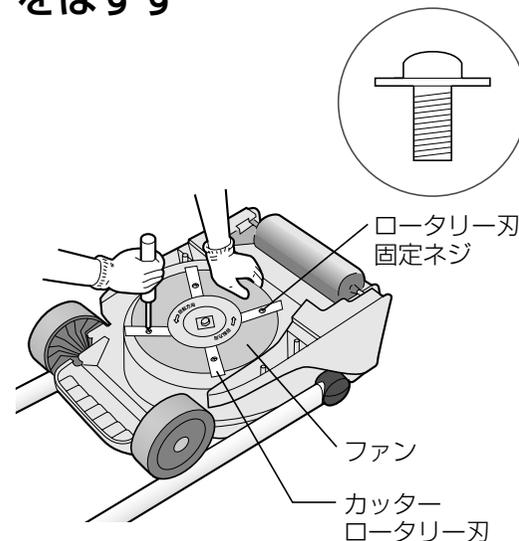
1 スイッチを切り、刃の完全停止を確認し、電源プラグをコンセントから抜く

2 本体を裏返す

3 ⊕ドライバーで底板固定ネジ(4本)をはずし底板をはずす



4 ファンをしっかり手で押さえながら ⊕ドライバーでロータリー刃固定ネジをはずし、カッターロータリー刃(4枚)をはずす



5 新しい刃面に切り換える

刃面の切り換え(4枚とも) ※下記はおすすめ例

1回目の切り換え

① カッターロータリー刃をはずす前に、劣化した刃面に油性マジックインキなどで印をつける

② ロータリー刃固定ネジをはずし、使用していない新しい刃面が、回転方向側にくるように切り換える

▼ 手順6へ

2回目の切り換え

① 劣化した刃面に、油性マジックインキなどで印をつける

② 印のないウラ側の新しい刃面に切り換える

▼ 手順6へ

3回目→1回目と同じです
4回目→刃の買い換え(4枚とも)

6 底板を取り付ける

■ ネジ(4本)を確実にしめてください。

お手入れ・保管

こんなときは

注意

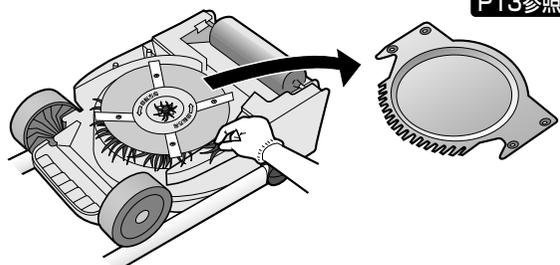
- スイッチを切り、刃停止確認窓から刃が完全に停止したことを確認し、電源プラグをコンセントから抜く。
- 必ず手袋を着用する。守らないとけがのおそれがあります。

刃に芝や異物などがからんだり、巻き込んだりすると、モータ保護のためブレーカーが作動して、カッターロータリー刃が回転しなくなります。そのときは以下の要領で再度動作させてください。

1 スイッチを切り、刃の完全停止を確認し、電源プラグをコンセントから抜く

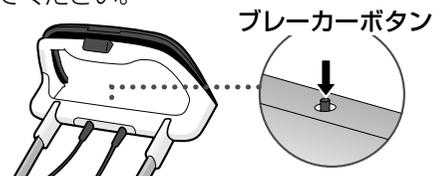
2 底板をはずし **P11参照**
カッターロータリー刃にからんだ芝や異物などを取り除く

- お手入れ **P11参照**
- カッターロータリー刃がカケたり変形している場合は新しい刃に切り換えるか交換してください。



3 底板を取り付けたあと
ブレーカーボタンを押す

- 15秒以上本体を休止させてから押してください。



4 延長コードプラグをコンセントに差し込み
スイッチを入れて動作確認する

- 異常音がする場合は、点検・修理に出してください。

注意

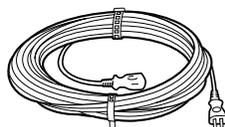
- 本取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しない。守らないと事故やけがのおそれがあります。

別売品

EY2232・EY2233・EY2233P専用
カッターロータリー刃(4枚入)
(カッターロータリー刃固定ネジ付)
EY8205



延長コード(15m)
EY801



専用オイル
ES003P



仕様

電 源	AC 100V 50/60Hz
消 費 電 力	320W
質 量 (重 量)	約5.8kg (集草カゴ含む)
大 小 寸 法 (概 略 寸 法)	作業時 長さ700×幅270×高さ295mm (集草カゴ含む、ハンドル部含まず)
	収納時 高さ739mm 長さ287mm (集草カゴ含む) 237mm (集草カゴ含まず) 幅349mm
刈り高さ	4段調節 10・15・20・25 (mm)
刈り込み幅	200 (mm)

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症 状	考えられる原因	処 置
切れ味が落ちた	カッターロータリー刃のカケ、磨耗など。	刃面を切り換えてください。 P13参照
	カッターロータリー刃のワレ、変形など。	新しいカッターロータリー刃に交換してください。 P13参照
動作しない	ブレーカーが作動している。	刃や軸にからんだ芝・異物などを全て取り除いてから、ブレーカーを復帰させてください。 P14参照
	電源コードが正確に接続されていない。	正しく接続してください。 P7参照
	電源コードや延長コードが断線している。	電源コード、延長コードが切断していないか確認してください。
ひんぱんにブレーカーが作動する	能力以上の負荷がかかっている。	ゆっくり刈り込んでください。 P10参照

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止
お買い上げの販売店へ
お持ちください。

芝生の年間お手入れ計画

■美しい芝生づくりには、芝刈りだけでなく、除草・殺菌などのきめ細かなお手入れが必要です。

(下表は一般的な方法であり、栽培条件や天候などにより結果が異なる場合があります)

芝の組み合わせ	春 3月・4月・5月	夏 6月・7月・8月	秋 9月・10月・11月	冬 12月・1月・2月
日本シバ のみの庭	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 芝が緑になり始めたら、2～3週間に1度刈り込む。 ■目土 : 4月に入ったら1度刈り込んだ後に、元の芝が見える程度に目土を入れます。 ■水やり : 1週間に1～2度、全体に表面が濡れる程度に。 ■施肥 : 4月に入ったら月に1度芝用肥料をやります。 	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 1週間に1度は刈り込む。 ■水やり : 1週間に2度、朝か夕にたっぷり。 ■施肥 : 月に1度全体に均一に。 ■エアレーション*1 : 7～8月に1度行う。 ■サッチング*2 : この時期に1～2度、刈り込み後に行うと効果的。 ■目土 : エアレーション、サッチング後に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 2週間に1度刈り込む。 ■水やり : 1週間に1度、全体に表面が濡れる程度に。芝が枯れだしたらやめます。 ■施肥 : 月に1度全体に均一に。定期的にやるとグリーンが長持ちします。 ■エアレーション : 9～10月に1度行う。 ■サッチング : この時期に1～2度、刈り込み後に行うと効果的。 ■目土 : エアレーション、サッチング後に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 不要です。 ■水やり : 不要です。 ■施肥 : 不要です。
	茶色く枯れた状態 グリーン		グリーン 茶色く枯れた状態	
西洋シバ (単一種) のみの庭	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 1週間に1度刈り込む。 ■目土 : 4月に入ったら1度刈り込んだ後に、元の芝が見える程度に目土を入れます。 ■水やり : 1週間に1～2度、全体にやります。 ■施肥 : 月に1度芝用肥料をやります。 	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 1週間に1度は刈り込む。 ■水やり : 1週間に3度、朝か夕にたっぷり。 ■施肥 : 月に1度全体に均一に。 ■エアレーション : 7～8月に1度行う。 ■サッチング : この時期に1～2度、刈り込み後に行うと効果的。 ■目土 : エアレーション、サッチング後に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 1週間に1度刈り込む。 ■水やり : 1週間に1度、全体にやります。 ■施肥 : 月に1度全体に均一に。 ■エアレーション : 9～10月に1度行う。 ■サッチング : この時期に1～2度、刈り込み後に行うと効果的。 ■目土 : エアレーション、サッチング後に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 2週間に1度刈り込む。 ■水やり : 不要です。 ■施肥 : 不要です。
	グリーン	グリーン(病気にかかりやすい時期)	グリーン	
西洋シバ (混合種)	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 1週間に1度刈り込む。 ■目土 : 4月に入ったら1度刈り込んだ後に、元の芝が見える程度に目土を入れます。 ■水やり : 1週間に1～2度、全体に表面が濡れる程度に。 ■施肥 : 4月に入ったら月に1度芝用肥料をやります。 	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 1週間に1度は刈り込む。 ■水やり : 2日に1度、朝か夕にたっぷり。(梅雨どきは降雨量に合わせて調節) ■施肥 : 月に1度全体に均一に。 <p>注) ●生長旺盛な時期なので小まめな芝刈を。つねに芝高約12mmキープを目安に。 ●土の温度を下げるために、水やりも小まめに。病気の防止にもなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■エアレーション : 7～8月に1度行う。 ■サッチング : この時期に1～2度、刈り込み後に行うと効果的。 ■目土 : エアレーション、サッチング後に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■オーバーシード*3 : 9月初旬～10月中旬に寒地型と暖地型の西洋シバのブレンド種を蒔きます。オーバーシードした翌年からは、芝の少ないところに再度種を追い蒔きしてください。 ■刈り込み : 1週間に1度必ず刈り込む。 ■水やり : 1週間に1～2度たっぷり。 ■施肥 : 月に1度全体に均一に。 ■エアレーション : 9～10月に1度行う。 ■サッチング : この時期に1～2度、刈り込み後に行うと効果的。 ■目土 : エアレーション、サッチング後に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 2週間に1度刈り込む。 ■水やり : 1週間に1度、全体に表面が濡れる程度に。 ■施肥 : 不要です。
	1年中グリーン		1年中グリーン	
日本シバ + 西洋シバ ●ペレニアルライグラス ●トールフェスク	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 2週間に1度必ず刈り込む。 ■目土 : 4月に入ったら1度刈り込んだ後に、元の芝が見える程度に目土を入れます。 ■水やり : 週に1～2度、全体に表面が濡れる程度に。 ■施肥 : 月に1度芝用肥料をやります。 <p>4月後半に西洋シバを25mm程度まで伸ばした後、10mmに刈り込んで、日本シバと切り替えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 1週間に1度は刈り込む。 ■水やり : 1週間に2度、朝か夕にたっぷり。(梅雨どきは降雨量に合わせて調節) ■施肥 : 月に1度全体に均一に。 <p>注) ●生長旺盛な時期なので小まめな芝刈を。つねに芝高約12mmキープを目安に。 ●土の温度を下げるために、水やりも小まめに。病気の防止にもなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■エアレーション : 7～8月に1度行う。 ■サッチング : この時期に1～2度、刈り込み後に行うと効果的。 ■目土 : エアレーション、サッチング後に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■オーバーシード : 9月初旬～10月中旬に寒地型の西洋シバ(ペレニアルライグラスまたはトールフェスク)の種を蒔きます。(ベースが日本シバの場合、混合種の西洋シバを追い蒔きすると、2～3年後に西洋シバに変わります。) ■刈り込み : 1週間に1度必ず刈り込む。 ■水やり : 1週間に1～2度たっぷり。 ■施肥 : 月に1度全体に均一に。 ■エアレーション : 9～10月に1度行う。 ■サッチング : この時期に1～2度、刈り込み後に行うと効果的。 ■目土 : エアレーション、サッチング後に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■刈り込み : 2週間に1度刈り込む。 ■水やり : 1週間に1度、全体に表面が濡れる程度に。 ■施肥 : 不要です。
	1年中グリーン		1年中グリーン	

※1エアレーション : 地中に空気を送り込むために穴をあける作業。穴は10cm間隔で、深さは5～10cmくらいにします。
 ※2サッチング : 芝生の枯れ葉や刈りカスを取り除く作業。サッチが堆積すると、芝生の生育に障害になります。
 ※3オーバーシード : 暖地型芝(日本シバ)の上から寒地型芝(西洋シバ)の種子をまくことで、暖地型芝の休眠期である冬でも緑の芝を保つ方法。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などで困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書(裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

(ただし刃は消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

■補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、この庭園芝刈機の補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

15ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は**
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間を過ぎていたときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- 修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	庭園芝刈機	お買い上げ日	年 月 日
品番	EY2233P-W	故障の状況	できるだけ具体的に

パナソニック電気お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などで困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル ハイ 365日
(全国共通番号) **0570-081-365**
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時~20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090 ☎571-8686 大阪府門真市門真1048
パナソニック電気テクノサービス(株)
札幌 ☎011-261-6401 ☎名古屋 ☎052-551-7900 ☎
東京 ☎03-5392-7190 ☎福岡 ☎092-622-0531 ☎

ご注意 ・☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0810

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時~20時 パナは 365日
電話 **0120-878-365**
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open : 9:00-17:30(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い パナソニック電気株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社

製造元 **パナソニック電気株式会社 パワーツール事業部**

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008

パナソニックホームページ <http://panasonic.jp/>

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示がない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ)持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

<キリトリ線>

Panasonic

持込修理

庭園芝刈機保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載し
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EY2233P-W
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間 (ただし、刃は除きます)
※ お買い上げ日	年 月 日
※ お客様 お住所 お名前 電話 () -	見本 様
※ 販売店	住所・氏名 電話 () -

パナソニック株式会社
製造元 パナソニック電工株式会社 パワーツール事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)26-7890

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

△キリトリ線▽